



杉浦ひろ子さん

**Q 環境アドバイザーになったきっかけは？**  
安城市には「力」のある人がたくさんいます。それを生かすために、この環境アドバイザーの制度が始まりました。わたしもその立ち上げに参加したので、登録することにしたのです。  
**Q 普段の活動は？**  
生ごみのたい肥づくりや保育

現在、環境アドバイザーとして活躍中の杉浦ひろ子さんの話を聞いてみよう。



どんな人がやっているの？

園での紙芝居、また、小学校でエコクッキングや廃油石けんづくりなどを行っています。  
● 昨年の活動では、特にエコクッキングを多く行いました。小学校で子どもたちと、余った野菜を使って、大根もちやにんじんのジャムを作ったんですよ。  
**Q 今後の目標はありますか？**  
大人は、環境アドバイザーの話を聞いてもなかなか行動に移せません。だから、まずは、学校で子どもたちに環境について学習してもらおう。そして、それを子どもが親に話す。こうして、子どもを通して大人を変えていくのが当面の目標です。  
最終的には、今、環境アドバイザーがやっていること（例えば、ごみを見たら自分が拾う）を、市民一人ひとりが当たり前にできる、そんな時代がくればいいなと思っています。もし、そうになったら「環境アドバイザー」は必要なくなるはずですよ。  
**Q 環境アドバイザーを目指す人に一言お願いします。**  
まずは、挑戦してみることが大事。特技のあるなしは関係ありません。活動を続けていくうちに、きっと何かが見つかりますよ。



安城市は、環境首都を目指して、環境に配慮したまちづくりを進めている。でも、それだけでは足りない。大切なのは、良い環境をつくりだす「人」なんだ。その人づくりの中心となるのが、今回紹介する「環境アドバイザー」さ。いったいどんな人たちなのか、この僕「ゴメンライダー」と一緒に勉強しよう！

説明しよう！「ゴメンライダー」とは、環境アドバイザーが結成した環境劇団「いるか」で活躍する、うっかり者の環境ヒーローなのだ。

第7次安城市総合計画でも「環境アドバイザーの育成」や「学校における環境学習の推進」が主要プロジェクトの中に位置づけられており、市民との協働による環境づくりの推進役として期待されています。

環境アドバイザーとは、環境教育や環境活動の場で活躍する人たちのことなんだ。



そもそもどんな人なの？



専門知識を使った環境教育だけじゃない！紙芝居や寸劇を行ったり参加型の講座やゲームを取り入れたりしてわかりやすく楽しい環境教育を行っているんだ。地域の枠を越えて、自然調査をしたり、寸劇を行ったりするグループもあるんだよ。

主に市内小・中学校や公民館などで環境教育を行います。また、メンバーを北部・中部・南部・南東部の4つのグループに分け、地域に密着した活動も行っています。

どんなことをしているの？

講座は、現在登録中の環境アドバイザーと市が協働で開催します。

環境アドバイザーになるためには「環境アドバイザー養成講座」の受講が必要。個人としての活動に役立つだけでなく、環境活動を通じた仲間づくりもできるんだ。詳しくは、左のページを見てね。講座が終われば、あなたも環境アドバイザーの仲間入り！



どうやってになれるの？

## 環境アドバイザー養成講座

| とき        | 内容(講師)                                      |
|-----------|---------------------------------------------|
| 7月22日(日)  | オリエンテーション                                   |
| 8月11日(土)  | 基礎講座：グリーンマップ<br>(中川恵子氏／<br>中部リサイクル運動市民の会)   |
| 8月25日(土)  | 基礎講座：共生<br>(神谷輝幸氏／エコネットあんじょう)               |
| 9月8日(土)   | 基礎講座：地球環境<br>(児玉剛則氏／<br>愛知県地球温暖化防止活動推進センター) |
| 9月22日(土)  | 基礎講座：循環<br>(高野雅夫氏／名古屋大学大学院)                 |
| 10月20日(土) | ワークショップ：参加型<br>(平野木恵氏／国際理解教育センター)           |
| 11月10日(土) | グリーンマップ発表                                   |
| 12月1日(土)  | 市民環境フォーラム ※成果発表など                           |

※時間は原則、午後1時30分～4時30分(最終日のみ午前9時30分～午後6時)。上記以外に受講者の自主的なまち歩きによる現地調査があります。開催日などは変更する場合があります。  
※グリーンマップとは環境の視点で地域を歩き、世界共通の絵文字を使って作る環境マップのことです。

※現在53人が登録中です。

※電話申し込み不可。

● とき／内容 左表のとおり  
● ところ 文化センター  
● 対象 18歳以上の市内在住、在勤、在学の人で、原則として8回すべて参加できる人  
● 定員 30人程度(定員を超えた場合は調整)  
● その他 出席回数が少ない人は環境アドバイザーとして登録できません。

● 申し込み ①郵便番号、②住所、③氏名(ふりがな)、④年齢、⑤電話番号、⑥受講の動機、⑦職業などの有無(勤務先・学校名も)、⑧環境について日ごろ思うことをはがきに記入し、6月29日(金)必着までに郵送で環境都市推進課(〒461-8501 桜町18番23号)へ

平成18年度の主な取り組み結果 ○→達成 ×→未達成

公園を新設(今東公園)→○  
下水道設備延長距離 1万6583m→×(目標 2万1900m以上)  
※原因:地元通行などを考慮した計画の一部変更など。  
温室効果ガス平成10年度比7%削減→○  
特定調達品目のグリーン調達率96.4%→○  
建設副産物再利用の推進(土再利用率99.2%、再生砕石利用率99.2%、環境に配慮したアスファルトコンクリート利用率97.3%、県が認定するリサイクル材利用率98.8%)→○  
市庁舎への太陽光発電設備の設置→○  
地域協議会「エコネットあんじょう」の設立→○

平成19年度の目標

●環境配慮型ライフスタイルの推進 リサイクルフェア年1回開催、リサイクルの日を年12回実施、リサイクルステーション資源回収2300トン以上  
●地球温暖化対策実行計画の推進 温室効果ガス削減平成17年度比6.2%、ESCO事業推進(市民会館)、市役所庁舎壁面緑化推進  
●環境配慮型公共工事の推進 太陽光発電設備採用・間伐材利用の促進(南部調理場・桜井小学校・桜井地区複合施設)  
●市民・市民団体・事業者・市のパートナーシップの形成 環境講演会開催、環境アドバイザー養成講座実施  
※概要は、市ホームページにも掲載しています。また、市の取り組みなど環境情報は、今秋発行する「平成19年度版安城市環境報告書」に掲載します。

市は、平成12年にISO14001の認証を取得し、環境に対する取り組みを行っています。今回は、平成18年度の取り組み

結果と平成19年度の目標の主な内容を報告します。※平成18年度は、環境に関する目標130項目のうち117項目を達成。



家庭の電気使用量節約を目指す、エコライフキャンペーンを行います。抽選でサルビア商品券も当たります。ふるって応募ください。

●対象 市内在住で、家庭向けの電気※注を使用している世帯(転居などで前年実績がない場合不可)

※注 従量電灯AまたはB、3時間帯別電灯(Eライフプラン)、時間帯別電灯。

●応募 ①6月18日(月)～7月13日(金)↓住所・世帯代表者氏名・世帯員の人数(実際に住んでいる人・電話番号を電話・ファクス(76-1112)・電子メール(kankyo@city.anjo.aichi.jp)

で環境都市推進課へ(様式は問いません)

②節電取り組み後↓市から送られるアンケート用紙と8月分の電気検針票(電気ご使用量のお知らせ)の写しを郵送または持参で同課へ。

●その他 8月分の電気使用量が前年を下回った世帯の中から抽選で商品券を差し上げます。

1等↓1万円分/2本 2等↓5千円分/10本 3等↓1千円分/50本

※当せん者の発表は商品券の発送を持ってかえさせていただきます。参加世帯全体の電気削減量などは本紙やホームページなどで発表します。

電気代の節約+サルビア商品券が当たるチャンス!



エコライフキャンペーンで電気のダイエット!

今年もクールビズ!

～市施設室温28℃設定にご協力を～

市の施設では、地球温暖化対策の一環として、夏季(6～9月)の室温を28度に設定しています。来庁の際は、ノーネクタイなどの軽装でお越しください。ご協力をお願いします。



クールビズ初目の市役所の様子

安城の最も静かな夜

～ライトダウンキャンペーンに参加しよう～

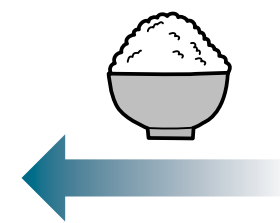
環境省では、毎年、ライトアップ施設や家庭の電灯を消す運動「CO<sub>2</sub>削減/ライトダウンキャンペーン」を実施しています。今年のキャンペーン期間は、6月22日(金)～24日(日)の3日間。特に、24日(日)の夜は「ブラックイルミネーション2007」と題し、午後8時から10時まで、ライトアップ施設や各家庭の消灯を呼びかけています。

このキャンペーンに合わせて、JR東海道新幹線三河安城駅ロータリー内のモニュメント「21世紀の塔」(南口)の照明を6月21日(金)から25日(火)まで消灯します。皆さんもキャンペーンに参加して、静かな夜を過ごしてみませんか。電灯の下では気づかなかった新たな発見があるかもしれません。



昨年の取り組みでは127世帯が3か月間で、

ごはん茶わん2万杯分の原油を節約!



電気のダイエットで家計もスリムに...

※1世帯あたり3か月で29ℓの削減、ごはん茶わん1杯180mlで計算。